

国東市地域おこし協力隊  
 f <https://www.facebook.com/kunisakiohen>

# 国東協力隊通信

国東市役所 活力創生課  
 地域支援係 ☎0978-72-5175  
<http://web.city.kunisaki.oita.jp/>

## 宝島社田舎暮らしの本 第4回 日本「住みたい田舎」 ベストランキング発表 総合18位にランクイン

2016年がスタートしました。本年も空き家バンク、移住定住政策に力を入れていきたいと思いますので、ご理解ご協力の方よろしくお願ひします。

第4回日本「住みたい田舎」ベストランディングが発表され国東市は総合18位にランクインし前回の32位から大幅にランクアップしました。出版社の編集部が全国の574市町村にアンケートを実施し決定したランディング。前回は295市町村で実施されていたので、今回はかなりのランクアップとなりました。移住者歓迎度や移住者支援制度の充実度など10ジャンル106項目で調査され、106点中80点という結果。空き家バンクの成約実績ランディングも発表されており、22位にランクイン。制度開始年数から見ればベストテンに入る勢い。

国東市空き家バンクは2015年物件登録数が51件と多くの物件が登録され、物件総数も208件となり物件数が多いので移住先を決めかねている方からは注



目を浴びてきています。昨年4月から利用登録者に年齢制限や、税金を納めているかの証明書の提出、国東市への移住の思いを伺うアンケートなど、以前より登録に手間がかかるようになったので利用登録者の数は昨年よりかなり減る状況にはなりましたが、成約された件数は17件と割合でいけば昨年とそんなに差がない結果となっています。移住希望者の募集を受け付けています。

少しずつではありますが、移住しやすい国東市へとなっていくよう頑張っていきたいと思います。



空き家バンク登録物件No.203



## 東京のフェアに参加し 国東市をアピール

1/17 JOIN移住・交流&地域おこしフェア  
 1/30 有楽町交通会館マルシェ 初開催!

1月17日の東京ビッグサイトで行われるJOIN移住・交流&地域おこしフェアにて、移住・交流相談ブース、協力隊募集ブースの2ブースで移住希望者への相談、協力隊として国東市で活動したい方の募集を行ってきます。全国から約400団体が集まるフェアで昨年も参加しましたが、かなりの来場者に来ていただきますので、国東市の魅力を一人でも多くの方にお伝えし国東市へ足を運んで頂けるようにできたらと思います。国東市も来年度協力隊を8名増やす予定で、現時点で3名の方は決まっているのですが、後5名の方を募集し

ます。移住関係に2名、農業系に2名、起業系に1名と国東市の力になりたい方を引っ張ってこれたらと思います。

1月30日には有楽町交通会館マルシェが開催され、この日に行われる移住相談会「おおいた暮らし塾」にあわせて大分県内の協力隊が、活動している市内の物産品を、首都圏に売り込みに行きます。国東市も、Mede in 国東をアピールしたいと思います。

次号にて、各フェアの報告をさせていただきますのでお楽しみに。



市内で使われていない家をお持ちの方は、是非空き家バンクへご登録をお願いします。



## 国東半島のアンテナショップ、「Quattro Yocchi(クワトロ・ヨッチ)」 国東フェア開催

12月18日、19日に、福岡天神にある国東半島のアンテナショップ、「Quattro Yocchi(クワトロ・ヨッチ)」にて行われた国東フェアに参加してきました。フェアでは国東の名産「桜王豚」の試食・販売や、国東産オリーブオイルの販売、七島蘭のワークショップ、国東の特産品が当たる抽選会等のイベントを行いました。

イベントは国東のマスコットキャラクター、さ吉くんも協力してくれたおかげで、たくさんのお客様にご来店いただき、大盛況となりました!!初めてご来店されたお客様、国東を知らないお客様にもたくさんの情報を発信できたと思います。

今後も様々なイベントを通して、国東の魅力を発信しながら、クワトロヨッチのファンを増やしていくべきだと思います。協力隊としてそのための活動を精一杯行なっていきますので、何卒ご協力お願いいたします!!



## 伊美地域の交流会「いみーご!」

国見町伊美のイミテラスにて地域の交流会、「第1回いみーご!」が開催されました。国東市内から20人以上が集まり、刺身、たこ飯などの海の幸をはじめ各自の持ち寄った料理を楽しみました。

伊美地区では、2010年からはじまった年2回の「国見町工房ギャラリーめぐり」等、移住者が積極的に表に立ってイベントを盛り上げてきた経緯があります。その影響で近年若いアーティスト・作家の移住が増えていますが、地元の方から「移住してくれるのはありがたいけれど、アートはよくわからない…」という声も聞かれていました。一方の移住者も自分の生活している土地についてまだ知らないことも多く、地元の人と移住者が自分たちの住む地域について話し合える場があったらしいのですと企画されました。

当日は国見町を中心に、遠くは安岐町から参加があり、地域の話題から広がって観光や産業の話まで会場のあちこちで話に花が咲いていました。

名称の「いみーご!」はスペイン語の「Amigo(友達)」から。伊美で密接なつながりを作りたいという思いがこめられています。伊美では昨年35年ぶりに夜市が復活したばかり。今年はより一層盛り上がりそうです。「いみーご!」は今後も、毎月第2土曜日にイミテラスにて開催予定です。



## 毎週月曜日は移住の日

移住・定住相談を毎週月曜日 午前10時より正午まで(祝日・コーナイベント時・年末年始を除く)鶴川商店街「TSURUGAWAコーナー」にて開催しております。移住しやすい国東市に向かっていければと思います。是非、月曜日は「TSURUGAWAコーナー」にお気軽に立ち寄りください。

お知り  
合いで

頻繁に利用されていない家を  
所有されている方へお願い

空き家バンクを利用して国東市へ移住され、地域の力になっている方が増えてきています。地域のためにも、空き家バンク制度の周知へのご協力お願いします。

詳しくは活力創生課空き家バンク担当まで

☎0978-72-5175



市内で使われていない家をお持ちの方は、是非空き家バンクへご登録をお願いします。